

プロフィール

八嶋博人 Hiroto Yashima(ヴァイオリン)



仙台市に生まれ、現岡幹博氏、海野義雄氏に師事。

宮城フィル(現・仙台フィル)のコンサートマスターを務めた後渡欧、ザルツブルクモーツァル・テウム音楽大学においてシャンドール・ヴェーグ教授に師事。87年にソロディプロマを取得して卒業。これまで、カメラータ・ザルツブルク、ヴェルテンベルク室内管弦楽団、87年から2019年までハノーファー北ドイツ放送フィルの第1ヴァイオリニストとして世界各国で演奏。ソリストとしてもドイツ国内はもとより、アイスランド、リトアニア、ウクライナなどのヨーロッパ各国、スリランカ、中国、モンゴルなど世界各国で演奏。音楽による国際貢献を旨とし、ドイツを本拠に多彩な演奏活動を展開している。

八嶋美和子 Miwako Yashima(ヴァイオリン, ヴィオラ)

福島市に生まれ、兎束龍夫氏、海野義雄氏に師事。

77年からミュンヘン音大においてG.ヘッツェル教授に、

80年からザルツブルク・モーツァルテウム音大において

シャンドール・ヴェーグ教授に師事。また、N.アーノンクール氏から

バロック・古典音楽の解釈と奏法を学ぶ。85年に卒業後、ヴェルテンベルク室内管弦楽団のメンバーとして演奏活動。現在ハノーファー(ドイツ)在住。北ドイツ放送主催の室内楽シリーズや子どものためのコンサートなどに出演。Duo Yashimaでの演奏活動の他、美術家、絵本作家、作曲家、教育者として活動している。



Program

八嶋美和子(音楽、絵、物語) アンモナイトの夏、秋

音楽絵本「アンモナイト姫の物語」より

八嶋美和子(絵と編曲) 浜辺の歌(成田為三)&

主よ人の望みの喜びよ(J.S.バッハ)

J.S.バッハ(1685~1750) 二声のインヴェンションから N.1,8,

W.A.モーツァルト(1756~91)

ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 変口長調 K.424 から

第3楽章アンダンテ・グラツィオーソ

B.バルトーク(1881~1945) 二つのヴァイオリンのための 44のDuo から

No.36 バグパイプ 40 ルーマニアの踊り 39 セルビアの踊り

H.ヴェニアフスキー(1835~80) エチュード・カプリース op.18 から No.4

P.チャイコフスキー(1840~93) ワルツ op.48 より

P.サラサーテ(1844~1908) ツィゴイネルワイゼン op.20